

カリキュラム

機構施設名： 山口職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社日本能率協会コンサルティング

(A) 生産管理	原価管理とコストダウン
原価管理	

コースのねらい	低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト(費用削減)と生産性(業務効率向上)の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間(H)
	1	原価管理とは	(1) 原価管理の基礎知識 ・企業業績の計算方法 ・原価の種類 (2) 原価を構成する要素 ・原価を構成する費目 ・固定費と変動費 (3) 損益分岐点 ・損益分岐点とは ・損益分岐点を考慮した対応 【演習】理解度テスト	6.0
	2	コスト削減	(1) コスト削減活動を成功させるためのポイント ・コスト削減活動のマネジメント全体像 ・管理者の役割と活動活性化のポイント (2) 工場におけるコスト削減活動の進め方 ・部門別コスト構造の明確化と目標の設定 ・生産現場で発生するムダとコストの関係 【演習】自部門のコスト構造 & 生産性指標の体系化 ・コストの実績把握と実績評価 【演習】自部門の実績把握と評価と今後の対応 (3) コスト削減のための改善活動 ・不良削減・設備故障削減のための手法 ・労働生産性向上のための手法 ・生産計画の精度UP、購買単価低減活動 【演習】自部門の改善活動の評価と今後の対応	
	3	IE手法による標準時間設定方法	(1) IE手法による標準時間の設定 ・IEとは/標準時間とは ・標準時間の活用方法 ・標準時間の設定方法(直接観測法とPTS法) ・タイムスタディーのやり方 【演習】タイムスタディーの実践	

カリキュラム作成のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジュアルで伝わるテキストを作成し理解しやすい内容にします。 ・単なる学びではなく、原価管理とコストダウン活動が実践できるように自社・自部門の実情の振り返りと今後の対応について整理する演習を取り入れます。 ・標準時間の設定では、ビデオを活用した演習で実際に標準時間の設定を体験していただきます。

講師から一言 (リーフレット掲載用 50~70字程度)
原価管理の知識を学ぶとともに、その知識を生かして効果的なコストダウン活動が行えるようになるための実践的な内容です。